いちばたでんしゃしんぶん

みとやしゅう
しねんくみ
いっかひろと

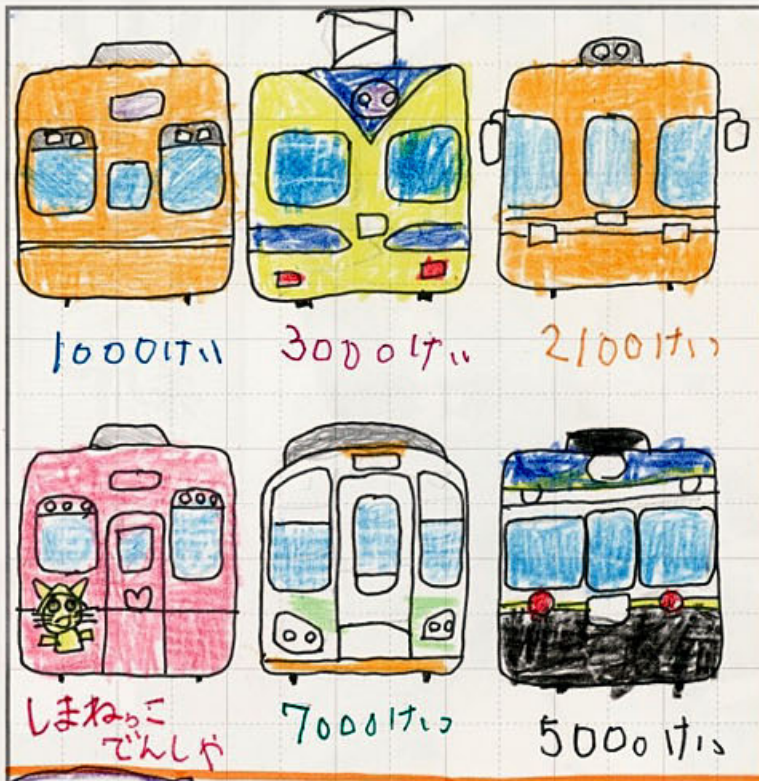
ぼくのおじいさんは、ひうたにすんでいます。いえのちかくにはいちばたでんしゃがとおっています。でんしゃには、いつもたくさんひとがのっています。ぼくも、いちばたでんしゃがすきです。だから、いちばたでんしゃのにんきのひみつをしらべに、げんばへいきました。

のって しらべたよ

インタビューもしたよ

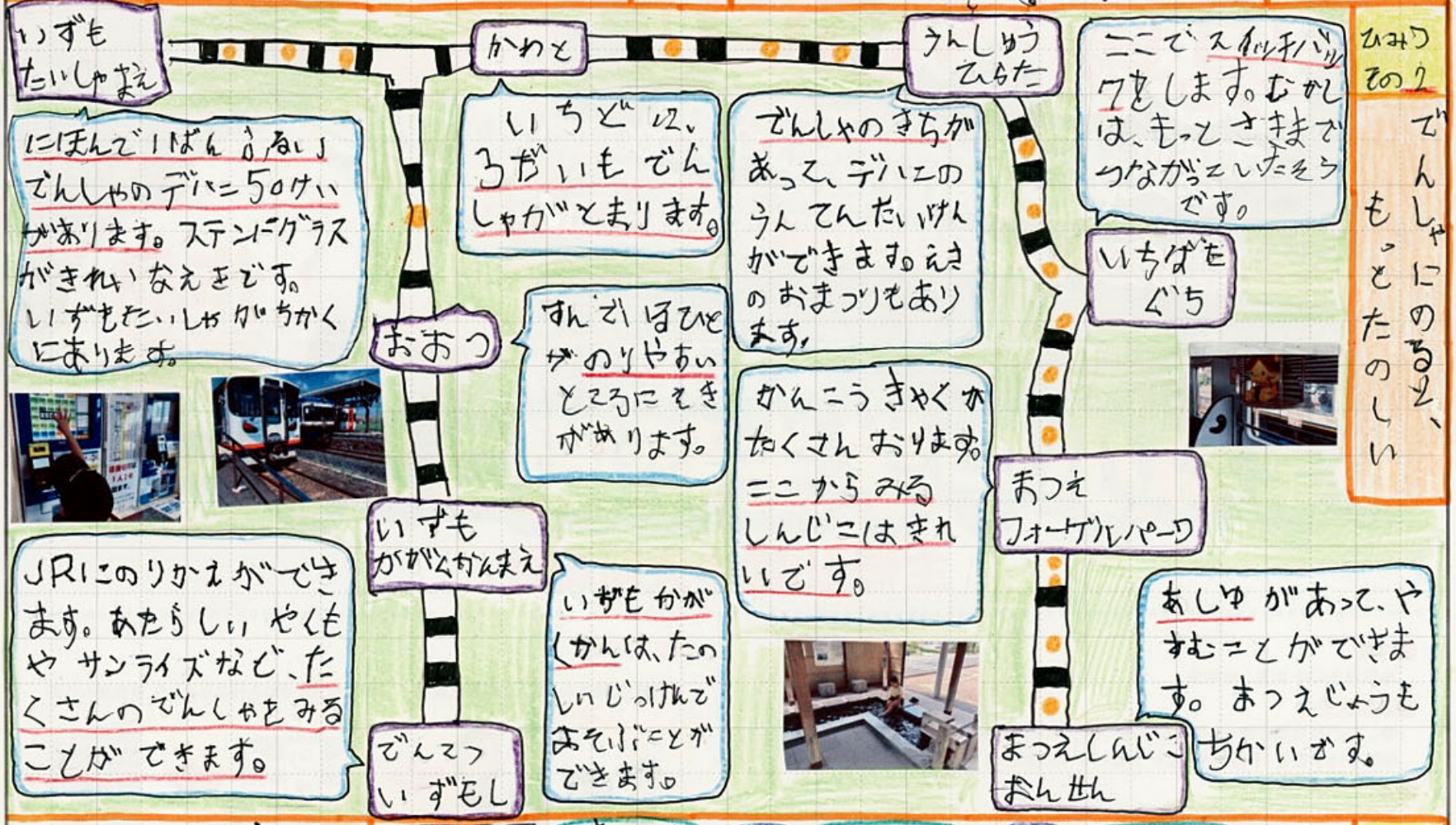
ひみつ その1

たくさんのしゅるいのでんしゃがはしっている



ひみつ その2

でんしゃにのると、もっとたのしい



ひみつ その3

はたらくひとのおもいがいっぱい

ぼく いちばたでんしゃは、いつからありますか。

えきいんさん 1911ねんからあるよ。しゃりょうや、えきをかえながらいままでつづいています。

ぼく いちばんたいへんなことはなんですか。

えきいんさん まいにち、きまったじこくに、あんぜんにおきゃくさんをえきにとどけることです。

ぼく うれしいことはなんですか。

えきいんさん きっぷのかいかたやでんしゃののりかたをおしえたときに、「ありがとう」といってもらえることです。

ありがとうございました

しらべたかんそう

いちばたでんしゃは、たくさんのひとのわくにたったり、たのしめたりするので、これからもずっとつづいてほしいです。みてしらべたり、インタビューしたりしてたのしかったです。